

DVを経験した女性への支援を学ぶ講座 —基礎講座—

DV被害者のニーズと支援制度の課題 ～被害者の「エンパワーメント」の観点から～

効果的なDV被害者支援のあり方について議論する際、被害者のニーズに寄り添うことが強調されがちですが、その「被害者のニーズ」が難問となる局面もあります。この「被害者のニーズ」について考えるために、『DV被害における「害」とは何か？』、そして講師の研究テーマの一つでもある『DV被害における『害』がどのようにエンダーと関連しているのか？』という問いを、講師の山本先生に紐解いていただきます。また、2023年のDV防止法改正や性暴力をめぐる刑法改正など、近年、ジェンダーに基づく暴力（GBV）に関して法改正が相次いでおり、「被害者のニーズ」という切り口から、これらの法改正はどのように評価できるのか、今後の課題とともに考えます。



やまもと ちあき
講師：山本 千晶 さん（フェリス女学院大学 教授）

【山本 千晶 さん プロフィール】

内閣府男女共同参画局勤務を経て、現在、フェリス女学院大学教授。専門はジェンダー法学。主な研究テーマはDVや性暴力被害者支援、セクシュアルハラスメントなど。令和7年度性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センターを対象とした支援状況等調査に係る有識者検討会座長、DV相談プラス事業における相談支援分析に係る検討会委員などを歴任。関連著書に「親密な関係における暴力」（申キョン・青山薫編『フェミニズムを学ぶ人のために』世界思想社、2026年）などがある。

7月10日（金）13:30～15:30

会場：山梨県立男女共同参画推進センターぴゅあ総合 大研修室

定員：50名 / 参加無料（どなたでも参加できます）

山梨県立男女共同参画推進センター

主催 お問い合わせ ぴゅあ総合

〒400-0862 山梨県甲府市朝気1-2-2
TEL:055-235-4171 FAX:055-235-1077
(HP) <https://www.yamanashi-bunka.or.jp/pwm/topicsogo>
(MAIL) sogoevent@yamanashi-bunka.or.jp



ONLINE



配信あります

ぴゅあ峽南・富士やご自宅等でも視聴できます。御申込方法など詳細は裏面へ。

